北海道標茶高等学校
地域環境系列　環境ゼミ森林班

北海道川上郡標茶町常盤10丁目1番地

Action

地域住民へ自然環境を知ってもらい、災害による倒木を活用しSDGs達成に向けて取り組んでいるゼミ活動です。

主に３つの活動を中心に活動しています。１つ目は倒木を運び斧で細かく砕いてウッドチップにし、標茶高校の敷地に撒いて、生徒や地域の方たちが歩きやすい環境づくりを行っています。２つ目に倒木を使いストラップを作成しています。イベントに参加した際、ブースに来てくださった方や体験入学で来校した中学生などに配布しています。３つ目にフローラルウォーターの精製です。標茶町役場の方と協力し、町有林でいらなくなった枝を切り取った際に出たトドマツの枝や葉をいただき蒸留しています。また蒸留装置も町内施設からお借りしています。

イベントに参加した際や、中学校体験入学の際に取っているフローラルウォーターの香りを比べたアンケートの結果をもとに、よりたくさんの人にいい香りと思ってもらえるよう研究していきます。